平成 20 年度

環境学習プログラム

実施報告書

モリアオガエルの楽園に行こう！

夏の「子どもパークレンジャーを育てよう」

オオルリボシヤンマを探そう！

冬の「子どもパークレンジャーを目指そう」

六甲山自然保護センターを活用する会

六甲山自然保護センターを活用する会

平成２０年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成２０年度の環境学習プログラムについて、標記の報告書を作成しました。ご支援・ご協力をいただきました皆さまに当会の活動を報告させていただくことを喜んでおります。

当会では３つの主要事業として、①六甲山魅力再発見セミナー、②記念碑台周辺における環境整備と環境調査、③六甲山らしい環境学習プログラムを推進しています。そのうち③の環境学習プログラムについて、概略の報告書を作成しました。

この活動の発端は平成１７年１月２３日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことです。以来毎年、六甲山の夏や冬を体験する試みを推進してきました。これらの活動に共鳴された環境省近畿地方環境事務所から企画運営を委託されて、平成１９年２月４日に「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」を開催し、以来３回実施しました。

平成２０年度は当会が「六甲山子どもパークレンジャー」を主催することにし、初夏と秋に「特別観察会」を試みました。夏の「子どもパークレンジャー」は、兵庫県神戸県民局の環境学習プログラムに六甲山環境整備協議会として応募して委託を受けました。冬の「子どもパークレンジャー」は当会の単独主催行事として開催しました。

当会が推進する環境学習プログラムの特長は、六甲山小学校や六甲山自然保護センターを拠点に、周辺の環境整備や環境調査の対象地域を活動のフィールドとして、学識経験者や当会の関係者がこぞって支援していくことにあります。対象地域の生態系を見据えた環境学習のプログラムをさらに充実していきたいと考えております。

この報告書の発行を通じて、多くの皆さまに感謝の意をお伝えしたいと思います。

２００９年３月

六甲山自然保護センターを活用する会

代表幹事　堂馬　英二

【目次】

１．発刊にあたって･目次　１Ｐ

２．Ｈ２０年度　特別観察会「モリアオガエルの楽園に行こう」　２～３Ｐ
①案内ポスター、②卵塊の観察記録

３．２００８年夏の六甲山「子どもパークレンジャーを育てよう」　４～８Ｐ
①案内ポスター、②実施の手引き、③実施記録アルバム、③活動実施記録

４．Ｈ２０年度　特別観察会「オオルリボシヤンマを探そう」　９～１０Ｐ
①案内ポスター、②活動実施記録

５．２００９年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう」　１１～１５Ｐ
①案内ポスター、②実施の手引き、②実施記録アルバム、③活動実施記録、

６．「六甲山子どもパークレンジャー･クラブ」サポート会員募集　１６Ｐ

７．あとがき･奥付

『モリアオガエルの楽園へ行こう！』

六甲山・神秘の二つ池エリア調査、観察会のお知らせ

日時：　平成２０年７月５日（土） 夕方5:15分～8:30分　小雨決行

モリアオガエル

５時 15 分　県立六甲山自然保護センター前**集合** 記念碑台無料駐車場有り

～

30 分　事前レクチャー「二つ池エリアの概略・モリアオガエルについて」

～

６時 00 分　二つ池にて調査、観察

モリアオガエルの卵塊の数調査、樹に上るカエルの観察

～

７時 00 分　二つ池エリア内の散策

ヒメボタル分布調査

～

８時 30 分　記念碑台より夜景をみながら角笛吹く

モリアオガエルの卵塊

※駐車場は9時に閉鎖されます。車は急いで退場して下さい。

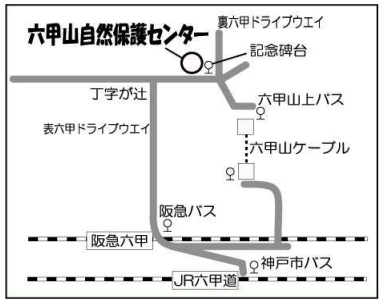
二つ池

持ち物・服装：

懐中電灯（赤いセロハンをかぶせる）、長袖・長ズボン、帽子、筆記具、雨具、滑りにくい靴又は長靴

<u>※蚊が多いので、各自防虫対策をして下さい。</u>

主催：六甲山自然保護センターを活用する会 水生生物調査チーム
共催：わくわくさんポケット勉強会



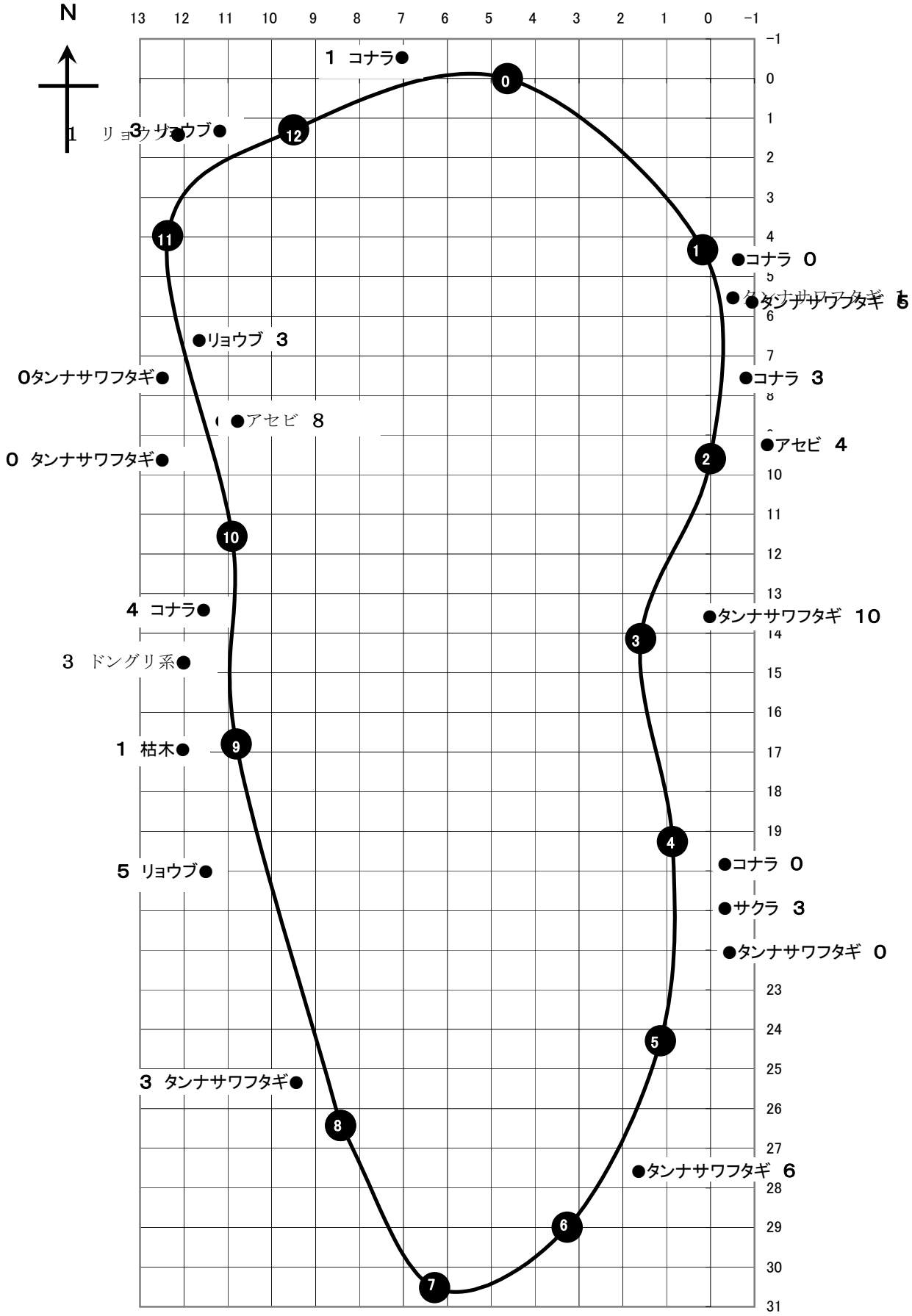
問い合わせ・連絡先：

Eメール：tagamekun@ezweb.ne.jp
TEL:　090　3658　0469　　久門田　充（くもんだ　みつる）

又は、六甲山自然保護センターを活用する会　事務局　TEL:078-856-4756

ﾓﾘｱｵｶﾞｴﾙ卵塊樹木(20.6.21)
卵塊　67個

●：樹木
数字は卵塊数を示す



2008年夏の六甲山
子どもパークレンジャーを育てよう

平成２０年度環境学習プログラム
兵庫県神戸県民局委託事業

とき：平成２０年８月３日（日）
午前９時～午後4時30分

ところ：神戸市立六甲山小学校・記念碑台周辺

六甲山の自然に親しみ、
子どもたちがたくましく
育っていくのを支援します。

環境省の委託で２年間「六甲山子どもパークレンジャー」を運営してきました。今年度より市民団体が中心になって「子どもパークレンジャーを育てよう」をテーマに継続的活動をします。

A.子どもパークレンジャーコース

費用：1,000円（ケーブル・山上バス代、保険料、教材費など含む）
（山上に直接お越しの方 500円）
定員：20名
対象：小学校4年生～6年生（児童のみ）
（六甲山の自然や生物を調査したり学習したい方）
持ち物：弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム
- 六甲山のパークレンジャーのしごとを知ろう
- 夏の六甲山の自然を調べよう

<昼　食>

午後のプログラム
- 観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- まとめたことを発表しよう

集合：午前9時 六甲ケーブル下駅
ケーブル山上バスで六甲山小学校へ
開講のあいさつ

会場周辺

閉講のあいさつ
解散：午後4時半 六甲ケーブル下駅

B.ファミリーコース

費用：子ども1,000円
大　人1,500円（ケーブル・山上バス代、保険料、教材費など含む）
（山上に直接お越しの方 子ども・大人とも 500円）
定員：30名
対象：子ども・家族（自然環境に親しみたい方）
持ち物：弁当、水筒、上履き、筆記具など

朝のプログラム
- 夏の六甲山の自然に触れてみよう
- 記念碑台周辺の自然観察
- 自然保護センターを訪ねてみよう

<昼　食>

午後のプログラム
- 六甲山の夏の思い出をつくってみよう

六甲山環境整備協議会

【お申し込み・お問い合わせは】
六甲山環境整備協議会事務局
〒657-0028　神戸市灘区森後町２-１-３
TEL：078-856-4756　FAX：078-856-6616

主催：六甲山環境整備協議会、兵庫県神戸県民局
運営：六甲山自然保護センターを活用する会、子どもパークレンジャー・クラブ
協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校
フィールド・オブ・ゆう、六甲摩耶鉄道株式会社
後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

平成 20 年度　環境学習プログラム　兵庫県神戸県民局委託事業

2008 年夏の六甲山　子どもパークレンジャーを育てよう

参加のてびき

この度は「子どもパークレンジャーを育てよう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき：平成20年8月3日（日）　小雨決行

ところ：神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

TEL078－891－0328（当日の連絡先）

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース

（小学校4年生～6年生・ご家族　20名程度）

※小学校4年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様と保護者。
※子どもグループと大人グループに分かれます。

B. ファミリーコース（子ども・大人　25名程度）

※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

●交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合　：　集合時間　9:00　・　解散時間　16:30

市バス16系統で JR 六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校（体育館）集合　：　集合時間　9:50　・　解散時間　16:00

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。（無料駐車場）

●参加費　（集合場所にてお支払いください）

子ども1，000円　・　大人1，500円　（山上に直接お越しの方子ども・大人とも500円）

※六甲ケーブルの乗車賃（往復）、六甲山上循環バス乗車券往復、傷害および賠償保険料。
（六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。）

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など（雑木林に入ります）

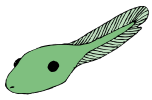
持ちもの：軽ザック、筆記具、弁当、水筒（コップ付）、着替え（靴下の替え等）、おやつ（アメやチョコレート等）、ポケットティッシュ、ビニール袋（濡れたもの、ゴミ、拾った木の実等を入れます）、体育館シューズ（上履き）、タオル、雨具類（傘、レインコート両方）、携帯蚊取線香など。

●主催機関

主催：六甲山環境整備協議会、兵庫県神戸県民局

運営：六甲山自然保護センターを活用する会（子どもパークレンジャー・クラブ）

（申込み・問い合わせ先　TEL：078－856－4756）



協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社
フィールド・オブ・ゆう

後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

9:00　六甲ケーブル下駅集合　※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。
（※出席確認、保護者のお見送り。参加費はここでいただきます。）
9:20　ケーブル乗車
9:30　六甲山循環バス乗車～記念碑台（※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。）
9:50　六甲山小学校到着
（※六甲山小学校集合時間：直接お越しの方は、参加費は体育館にていただきます。）

10:00　開会式：体育館
ごあいさつ：六甲山環境整備協議会　代表　堂馬　英二
神戸市立六甲山小学校　校長　久保　弘昭
お話「国立公園を守るパークレンジャーの仕事」：　自然保護官　七目木　修一

すすめ方＆なかま紹介（六甲山自然保護センターを活用する会）
グループ編成、世話役の紹介
Aグループ3グループ編成、Bグループ3グループ編成
（各グループに2～3人の世話役）

記念集合写真撮影

10:30　朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「六甲山のパークレンジャーのしごとを知ろう」 「夏の六甲山の自然を調べよう」	「夏の六甲山の自然に触れてみよう」 「記念碑台周辺の自然観察」 「自然保護センターを訪ねてみよう」
※　観察地域で発見したことをメモしよう！	

12:25　　昼食（各自ご用意下さい）　※記念碑台周辺にて昼食

13:10　午後のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう」 「まとめたことを発表しよう」	「六甲山の夏の思い出をつくってみよう」

15:50　閉会式

16:00　六甲山小学校出発（臨時バス利用）
16:30　六甲ケーブル下駅到着・解散　（保護者のお迎え）

2008年夏の六甲山「子どもパークレンジャーを育てよう」

２００８年８月３日　参加者数４８名（スタッフ・関係者２４名）

六甲ケーブルから六甲山小学校へ

六甲山小学校体育館に全員集合

活動予定の案内

Aコース

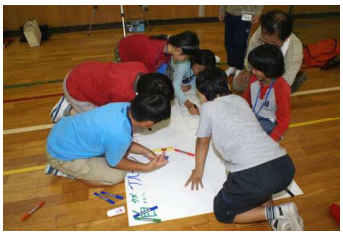
Bコース

二つ池で水生生物の観察調査

自然保護センターで午後の活動

環境省レンジャーと保護者チーム

植物の観察調査



体験学習のまとめ

まとめのマップで使って発表

2008 年 8 月 7 日　六甲山環境整備協議会

イベント実施報告書（2008年8月3日実施）

イベント名称	2008年夏の六甲山「子どもパークレンジャーを育てよう」
主催・協力・後援など	（主催）六甲山環境整備協議会、兵庫県神戸県民局 （運営）六甲山自然保護センターを活用する会、子どもパークレンジャー・クラブ （協力）兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、 六甲摩耶鉄道株式会社、フィールド・オブ・ゆう （後援）環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	六甲山の自然に親しみ子どもたちがたくましく育っていくのを支援する。 六甲山のパークレンジャーの仕事を知ろう。 A. 子どもパークレンジャーコース：夏の六甲山を調べよう。観察した植物や水生生物のことをまとめて発表しよう。 B. ファミリーコース：夏の六甲山の自然に触れてみよう。記念碑台周辺の自然観察。保護センターを訪ねてみよう。六甲山の夏の思い出を作ってみよう。
開催日時	2008年8月3日（日）9時集合～16時30分解散（六甲ケーブル下）
開催場所	拠点：六甲山小学校、活動地域：記念碑台周辺散策路・雑木林
天候	曇りのち晴れ、22℃／10時（六甲山小学校）
イベント参加者	六甲山小学校3名、高羽小学校9名、六甲小学校5名 鶴甲小学校1名、美野丘小学校2名、成徳小学校2名 六甲アイランド小学校１名、西舞子小学校2名、西山小学校2名 高羽幼稚園1名、若草幼稚園1名　以上29名、保護者19名　合計：48名
運営スタッフ ■講師 □スタッフ ※外部	■自然観察指導：鈴木　武（ひとはく）、■生態調査指導：久門田　充 ■自然保護啓発：七目木　修一（環境省近畿地方環境事務所） ■植物観察指導：米村　邦稔、香西　直樹、尾崎　尚子 ■グループ活動指導：金坂　尚人、平島　岳男（フィールド・オブ・ゆう） □活動支援：村上定広、岡谷　恒雄、橋本　いくゑ、井上　佳幸、井上　和明 □本部：堂馬　英二、藤井　宏一郎、堂馬　佑太、堂馬　裕美、 髙橋　圭子、伊達　奈保子　以上19名 ※六甲山小学校教諭：久保　広昭校長、矢仲　英俊教頭　以上2名 ※兵庫県神戸県民局：中村　倭勝、伴　芙美香、河村　美穂　以上3名　合計24名
実施内容	①午前：Aコースは、子どもは2グループ、生態調査グループ（二つ池調査）と自然観察グループ（散策路での自然観察）に分かれて活動した。大人1グループは、散策路の自然観察をしながら自然保護を検討した。 Bコースは、3グループに分かれ、自然保護センター内や散策路にて、自然観察を行なった。 ②昼食：A・Bコースとも、記念碑台周辺にて昼食をとった。 ③午後：Aコースは、六甲山小学校体育館にてグループごとに「池の周辺地図」を模造紙に書いて観察したことを書き込み、発表のまとめをした。 Bコースは、子どもたちがやってみたいことを提案し、5グループに分かれて活動した。1）虫取りグループ、2）おもしろいものを見つけて写真を撮るグループ、3）紙飛行機を作って飛ばすグループ、4）食べられる木の実探しとお花の飾りを作るグループ、5）ゆっくり散策お昼寝グループ。 ④まとめ：Aグループの発表を全体で聞き、Bグループからも感想を発表した。 ⑤六甲山小学校で15時50分に解散した。ケーブル利用者は16時30分に出迎えの保護者に挨拶を行って解散した。
実施結果	①小さな事故もなく安全に終了した。 ②参加者は夏の六甲山を観察して満足した。
事後処理（報告など）	①参加者アンケートなどをまとめる予定。 ②後日、報告書を作成し配布する予定。
備　考	特になし。

2008年8月4日
六甲山環境整備協議会
代表幹事　堂馬　英二

六甲山・二つ池エリア調査、観察会

第２回『オオルリボシヤンマを探そう！』

平成２０年９月２０日（土）　午前１０時００分～１２時１５分　小雨決行

前回の観察会「モリアオガエルの楽園に行こう！」（７月５日）では、六甲山二つ池を埋め尽くしていたモリアオガエルのオタマジャクシがカエルに成長した姿を観察しました。これからは、林の中に消えて行ったカエルにかわって、二つ池で生まれた様々な種類のトンボが飛来し、産卵を始めます。

調査を始めて２年目、まだまだわからないことばかりです。今年の秋も、あの瑠璃色に輝く美しい大型のトンボ「オオルリヤンマ」が見られるでしょうか？一緒にトンボやその他の水生生物の観察と調査をしましょう。

オオルリヤンマ

スケジュール：

１０時００分　集合
六甲山自然保護センター前

１０時１５分
オリエンテーション
「二つ池エリアの概略・トンボと水生生物について」

１０時３０分
二つ池エリアにて調査、観察

１１時４５分
調査、観察のまとめ

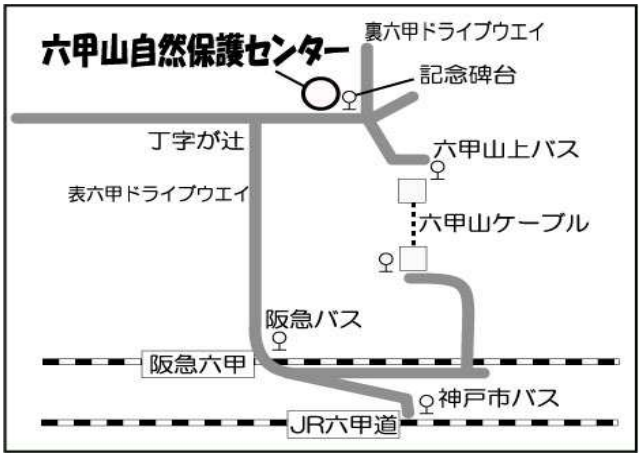
１２時１５分　解散

持ち物・服装：長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴、捕虫網（捕らえても持ち帰れません）、筆記具、昆虫ポケット図鑑など

主催：六甲山自然保護センターを活用する会
（水生生物調査チーム、
子どもパークレンジャークラブ）

共催：わくわくさんポケット勉強会

問合せ先：
六甲山自然保護センターを活用する会　事務局
TEL:078-856-4756 FAX:078-856-6616
久門田　充（くもんだ　みつる）
Ｅメール：tagamekun@ezweb.ne.jp
TEL:090-3658-0469



参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
Ｅメールにてお申し込みの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。

ＦＡＸ：０７８－８５６－６６１６　　Ｅメールアドレス：info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな
お名前①　　（　　歳）　ふりがな お名前②　　（　　歳）

ふりがな
お名前③　　（　　歳）　ふりがな お名前④　　（　　歳）

ご住所　〒

電話：（　　）　　－　　ＦＡＸ：（　　）　　－

Ｅメール

※参加のお申し込みは、９月１７日までにお願いします。

トンボ観察会・調査会報告
サブタイトル「オオルリボシヤンマを探そう」
日時：９月２０日（土）　１０：００～１２：３０
参加者：大人７名、子供１０名
１．　自然保護センターにてレクチャー
内容…①　２つ池エリアの概要、及び昨年からの調査で判明した水生生物の状況。
②　２つ池で見られるトンボについて
２．現地２つ池にてトンボの観察・調査　１０：３０～
※記念碑台駐車場にて参加者の靴底の塩素消毒を行う…カエルツボカビ病の池への持ち込みを防ぐ為。
天気（曇り）前日台風が紀伊半島沖を通過　、風は弱い、水位かなり低い
①　確認出来たトンボ（上の池）…ルリボシヤンマ（１匹)、リスアカネ（多数)、タカネトンボ（ペア)、
②　その他水生生物…モリアオガエルのオタマジャクシが残っている。尾が残っているモリアオガエルが岸付近にいる。アカハライモリ、ミズスマシ、赤トンボヤゴ、イトトンボヤゴ。
正午近くなり、陽が射し始めた頃、リスアカネ多数飛来し、オスがメスを盛んに追い回していた。
③下の池…暗く、タカネトンボ（１匹）が見られたのみ。
④ポンプ場付近…タゴガエル、アオイトトンボ

３．自然保護センターにてまとめ　１２：１５～１２：３０
①確認出来た四種類のトンボを参加者の子供が発表
②今後の調査活動について
③パークレンジャーサポートクラブへの加入依頼、パンフ配布

４．反省
・観察会は、あるがままの自然の状況をじっくり観ることが重要だが、参加者の多くに捕虫網を持参させた為に、一部の参加者が池でトンボを捕まえる事に夢中になってしまった。
今回のトンボの観察会では、トンボの交尾の様子、産卵の仕方、飛翔の様子をじっくり観てもらい、その後、種類の確認作業に入りたかった。
観察が不十分に終わったのは、初めのレクチャーで「観察調査会」と　「採集会」の違いをリーダーの私自身が明確に説明しなかったことと、捕虫網を持たせて観察させたことにあると思われる。
大規模な池や草原等では、多数のトンボが生息し少々の捕獲では影響が無いと思われるが、２つ池エリアのような小規模で周囲と隔絶されたエリアでは、調査資料が不完全なまま、採集させると、その種の生物がいなくなり恐れがある。
・昼間の昆虫の観察会には蚊取り線香は必要なかった。
・２つ池エリアでは９月からトンボの飛翔が活発になるが、この時期朝夕の気温も下がり始めるので、２つ池にしっかり陽が射す正午以降がトンボの観察に適していると思われる。
５．今後
・オオルリボシヤンマが確認できなかったので、１０月にもう一度調査を行う。

記録者：２００８年１０月９日、水生生物調査班リーダー 久門田 充
写真：伴 芙美香

以上

2009年冬の六甲山
子どもパークレンジャーを目指そう

とき：
平成21年2月1日（日）
午前9時～午後4時30分

ところ：
神戸市立六甲山小学校・
記念碑台周辺

六甲山の自然に親しみ、子どもたちがたくましく育っていくのを支援します。

A.子どもパークレンジャーコース

費用：1,000円（ケーブル代、山上バス代、保険料）
定員：20名
対象：小学校3年生～6年生（児童のみ）
持ち物：防寒具、軽ザック、筆記具、弁当、水筒、着替え、食器、上履きなど

朝のプログラム
- 冬の六甲山の自然を調べよう
- 「二つ池」辺りの植物や昆虫を観察する

午後のプログラム
- 観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- まとめたことを発表しよう

市民団体が中心になって、「子どもパークレンジャー」を育てる活動を進めます。

会場：神戸市立六甲山小学校・
　　記念碑台周辺
集合：午前9時 六甲ケーブル下駅
ケーブル山上バスで六甲山小学校へ
解散：午後4時半 六甲ケーブル下駅
（保護者のお見送り・お迎えは六甲ケーブル下駅までです。）

昼食：温かい豚汁をサービスします

会場周辺

B.ファミリーコース

費用：子ども1,000円（ケーブル代、山上バス代、保険料）
　　大　人1,500円（ケーブル代、山上バス代、保険料）
定員：30名
対象：子ども・家族
持ち物：防寒具、軽ザック、筆記具、弁当、水筒、着替え、食器、上履きなど

朝のプログラム
- 冬の六甲山の自然に触れてみよう
- 記念碑台周辺の自然観察

午後のプログラム
- みつけてみよう冬に生きる虫たち

六甲山自然保護センターを活用する会

【お申し込み・お問い合わせは】
六甲山自然保護センターを活用する会事務局
〒657-0028　神戸市灘区森後町2-1-3
TEL：078-856-4756　FAX：078-856-6616

主催：六甲山自然保護センターを活用する会
運営：子どもパークレンジャークラブ
協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、フィールド・オブ・ゆう、六甲摩耶鉄道株式会社
後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

2009年冬の六甲山「子どもパークレンジャーを目指そう」
参加のてびき

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき：**平成21年2月1日（日）　小雨決行**

＊中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ：神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

●　当日の連絡先

六甲山小学校　TEL078－891－0328
六甲山自然保護センターを活用する会
　事務局　TEL050－3743－9897
　代表幹事　堂馬　携帯　TEL090－3288－0569

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース（小学校3年生～6年生　40名程度）
※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様。

B. ファミリーコース（子ども・大人　25名程度）
※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

●交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合　：　集合時間　9:00　・　解散時間　16:30
市バス16系統で JR 六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校（体育館）集合　：　集合時間　9:50　・　解散時間　16:00
駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。（積雪にご注意、無料駐車場）

●参加費　（集合場所にてお支払いください）

子ども1，000円　・　大人1，500円　（山上に直接お越しの方子ども・大人とも500円）
※六甲ケーブルの乗車賃（往復）、六甲山上循環バス乗車券往復、傷害および賠償保険料。
（六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。）

●服装・持ちもの

服装：防寒具、手袋（予備）、ハイキング靴（スノーシューズがいい）、マフラー・タオル、雨具類、帽子。
持ちもの：軽ザック、筆記具、弁当、食器（お椀、箸・スプーン）、水筒（保温のきく魔法瓶タイプの方が良い）、着替え（靴下の替え等）、おやつ（アメやチョコレート等）、ポケットティッシュ、ビニール袋（濡れたもの、ゴミ、拾った木の実等を入れます）、使い捨てカイロ、体育館シューズ（上履き）など。
※　荷物は六甲山小学校に置いて、簡単な持ちもので移動します。

●　主催機関

主催：六甲山自然保護センターを活用する会　（問い合わせ先　TEL050-3743－9897）
運営：「子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員
協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、フィールド・オブ・ゆう
後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

9:00　六甲ケーブル下駅集合　※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。
（※出席確認、保護者のお見送り。参加費はここでいただきます。）
9:20　ケーブル乗車
9:30　六甲山循環バス乗車～記念碑台（※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。）
9:50　六甲山小学校到着
（※六甲山小学校集合時間：直接お越しの方は、参加費を体育館にていただきます。）

10:00　開会式：体育館
ごあいさつ：六甲山自然保護センターを活用する会　代表　堂馬　英二
神戸市立六甲山小学校　校長　久保　弘昭
お話「冬の六甲山を探ろう」：　人と自然の博物館　研究員　鈴木　武

すすめ方＆なかま紹介（子どもパークレンジャー・クラブ）
グループ編成、世話役の紹介
Aグループ3グループ編成、Bグループ3グループ編成
（各グループに2～3人の世話役）

記念集合写真撮影

10:30　朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「冬の六甲山の自然を調べよう」 「二つ池辺りの植物や昆虫を観察する」 ・「二つ池」の氷の下にいる生物を調べる ・枯葉の下にいる生物を探してみる ・二つ池の倒木について調べてみる	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 「記念碑台周辺の自然観察」 ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう ・「冬の六甲山」ってどんなの？
※　観察地域で発見したことをメモしよう！	

12:25　 　**昼食（各自ご用意下さい）　※温かい豚汁をサービスします**

13:10　午後のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう」 「まとめたことを発表しよう」	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

15:50　閉会式

16:00　六甲山小学校出発（臨時バス利用）
16:30　六甲ケーブル下駅到着・解散　（保護者のお迎え）

●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

六甲山自然保護センターを
活用する会

2009 年冬の六甲山「子どもパークレンジャーを目指そう」

２００９年２月１日

A1　経験者グループ

【午前】二つ池と周辺の生き物調査

【午前】うすく氷が張った二つ池

A2 経験者グループ

【午前】二つ池周辺調査

【午後】とったものを顕微鏡で観察

最後にまとめを発表

A3 初級者グループ

【午前】冬の植物観察

【ランチタイム】
熱い豚汁のサービス

A4 初級者グループ

【午前】雪の散策路をあるく

【午後】初級者グループとファミリーコースは
「ほだぎ」の虫探しに取組む

親子で虫探しに熱中！

後片付け

B1 ファミリーコース

【午前】散策路の自然観察
～六甲山の自然に親しむ～

B2 ファミリーコース

【午後】動画をみる
モリアオガエル卵塊の様子

最後にみんなで記念撮影

2009 年 3 月 13 日　寺本真砂子作成

イベント実施報告書（2009年2月1日実施）

イベント名称	2009年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう」
主催・協力・後援など	主催：六甲山自然保護センターを活用する会、運営：「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員、協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、有限会社フィールド・オブ・ゆう、後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・育成テーマ	六甲山の自然に親しみ子どもたちがたくましく育っていくのを支援する。 ①「二つ池」の生態系に愛着を持ち自分なりの発見をする、②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける、③子どもパークレンジャーの仲間をつくる、④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する
開催日時	2009年2月1日（日）9時集合～16時30分解散（六甲ケーブル下）
開催場所	拠点：六甲山小学校、活動地域：六甲山自然保護センター周辺
天候・気温	曇り、－1 ℃（AM10：30）
イベント参加者	A. 子どもパークレンジャーコース（計38名） 六甲山小5年1名、高羽小3～6年5名、六甲アイランド小51 名、美野丘小3～6年5名、六甲小3～6年8名、舞子小3～4年2名、小東山小3～6年2名、鶴甲小3年1名、稗田小4年1名、附属住吉小3～5年4名、六甲アイランドカナディアンアカデミー4年1名、西須磨小3年1名、福住小3年1名、西郷小3年1名、渦が森小3年3名、小東山中1年1名 B. ファミリーコース（計27名） 大人男性8名、大人女性5名／子ども14名（渦が森小2～5年3名、福住小1年1名、鶴甲小1年1名、成徳小2年2名、美野丘小1～5年3名、幼稚園児4名） **以上合計65名**
運営スタッフ ■講師 □スタッフ	■自然観察指導：Aコース鈴木武（ひとはく）、Bコース米村邦稔、橋本いくゑ ■生態調査指導：Aコース久門田充、宮崎敏弥、渡邊富章 ■グループ活動指導：越智正篤、平島岳男、塩澤明日香（フィールド・オブ・ゆう） □グループ活動支援：岡敏明、岡谷恒雄、大垣廣司、大石玲子、細川優子、斉藤裕子 □本部：堂馬英二、堂馬佑太、尾崎尚子、あけびグループ（石田澄子、中務勝子、植松富士子、光宗智子、西川節子）、寺本真砂子 ※六甲山小学校教諭：矢仲英俊、路地威彦、高橋教諭 **以上合計27名**
実施内容	【グループ編成】A コースは経験者中心の A1・A2グループ（19名）と初回参加者中心のA3・A4グループ（19名）の4つのグループに編成した。B コースは5家族ずつに分けて、B1、B2グループ（各13名）の2グループとした。 ①午前：（A 子どもパークレンジャーコース）経験者2グループは環境調査として二つ池の水生昆虫調査と周辺朽木の昆虫探しを実施。初級2グループは散策路での自然観察を実施。（Bファミリーコース）記念碑台周辺の自然観察。冬の六甲山の自然に触れる。 ②昼食：六甲山小学校で豚汁をサービス（あけびグループ）。 ③午後：（A 子どもパークレンジャーコース）動画を見ながらのお話「六甲山の自然に関わろう」後、経験者グループは午前中に観察した植物や水生生物の簡単な同定を行う（ランチルーム）。初級グループは「ほだぎ」の中から昆虫探しを実施（体育館）。（Bファミリーコース）動画を見ながらのお話の後、Aコース初級グループと一緒に「ほだぎ」の中から昆虫を探す。発見した虫は持ち帰って飼育してもらう（体育館）。 ④感想まとめシートを記入後、各チーム代表が感想発表。
実施結果	① 全体を通して事故もなく安全に終了した。 ② 参加者は冬の六甲山での体験に満足し、夏への期待の声も高かった。 ③ 活用する会で参加者 65 名の環境学習イベントを単独開催した。 ④ 観察記録・参加者アンケートを回収した。
事後処理	① 参加者の感想シート、スタッフアンケートを回収する。 ② 参加者へ写真アルバム・報告書・感想シートを送付する。

2009年2月3日

六甲山自然保護センターを活用する会 寺本作成

「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」
「サポート会員」募集

●「子どもパークレンジャー」を育てましょう！
●「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」をつくりましょう！
●保護者の皆さん！「サポート会員」になってください！

1.「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

環境省が主催された「六甲山子どもパークレンジャー」の試みを発展させて、当会の事業として運営します。神戸市内の小学高学年生に、六甲山上で自然環境に触れ合って、自然や環境を守る「ナチュラリスト」の態度を身につけてもらいます。

当会の催しに参加された方は正会員（無料）として登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。卒業時の成長の目安として次の４つを挙げました。

①「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
③子どもパークレンジャーの仲間をつくる
④自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことを体験していただき、「子どもパークレンジャー」に成長する段階に導いていきます。中学生以降にも、情報提供や活動の案内を続けていきます。１０年後には私どもの活動の担い手になってもらえることを期待していきます。

2.「サポート会員」で支えていきます

小学校区を越えた「環境学習サークル」を計画的・継続的に推進していくことが大切だと考え、保護者の皆さまの積極的な参画を期待しております。当面は、四季の環境学習プログラムの実施、定期的な環境調査や環境整備の機会、ホームページでの情報提供や報告などを予定しています。「サポーター会員」の皆さまには、一般募集に先立って個別に情報提供やご案内をして、活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、当会の関係者や学識経験者と一緒になって、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」の方針や運営についてもご参画いただき、自由な意見交換をしたいと考えております。会合の場に参加していただくことや、環境学習のサポーターとして活動していただくことも可能です。

3.「サポート会員」は年会費２，０００円です

当会はボランティア活動を基盤にしている市民団体で、年会費２,０００円でどなたにも入会できます。会費は月次の報告や連絡に当てており、各種の事業は民間の活動助成金などの収入を基に運営しています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」は当会の会員組織の分科会という位置づけにして、連絡・維持経費は年会費でまかなうことにします。

「サポート会員」は年会費２,０００円のみで、当会の会員としても入会していただけます。「子どもパークレンジャー・クラブ」の正会員に登録されたお子様には必要なご案内をしますが、「サポート会員」宛には、より詳しく密なご連絡をする便宜を図っていきます。

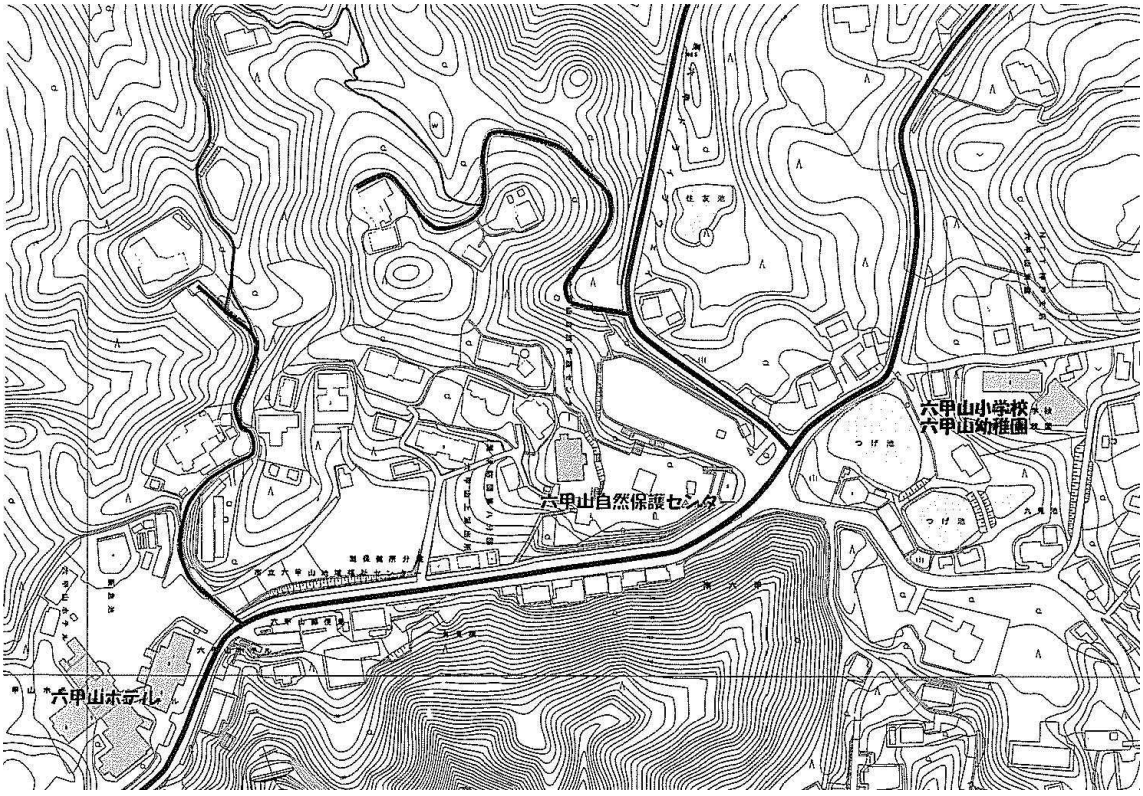
裏面が「サポート会員・入会申込書」になっております。必要事項にご記入いただいて、ＦＡＸで送信してください。

２００８年８月１日
六甲山自然保護センターを活用する会
代表幹事　堂馬　英二

六甲山自然保護センターを活用する会

六甲山自然保護センターを活用する会
〒657-0028　神戸市灘区森後町 2-1-3　ワークスタイル研究所内
ＴＥＬ０７８－８５６－４７５６　ＦＡＸ０７８－８５６－６６１６
E-Mail : info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

活動の対象地域地図



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山自然保護センターを活用する会・実行委員会、兵庫県神戸県民局
協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社、六甲山環境整備協議会フィールド・オブ・ゆう
後援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
助成：灘区役所･「地域力を高める」手づくりの活動、自然保護ボランティアファンド コベルコ自然環境保全基金、ＴａＫａＲａハーモニストファンド

「平成２０年度環境学習プログラム実施報告書」
発行日　：２００９年３月３１日
編集制作：六甲山自然保護センターを活用する会
制作協力：株式会社ワークスタイル研究所

六甲山自然保護センターを活用する会

六甲山自然保護センターを
活用する会